

報 告 書

開 催 日 時	令和8年6月1日（月）9時55分～11時10分	
開 催 場 所	第1常任委員会室	
出 席 委 員	森本秀歳委員長、中村ひかり副委員長、吉岡麻美委員、岩田幸子委員、佐藤和彦委員、樋野伸一委員、錦織伸行委員、米田ときこ委員	
	司 会 者	中村ひかり副委員長
	報 告 者	森本秀歳委員長
参 加 人 数	生活環境保全推進員ブロック代表者 4名	
主 な 意 見 等	○参加者 リサイクルステーションの管理をしている中で、汚いところほど要らないごみが投げられるということを感じている。草刈りなどをし、リサイクルステーションをきれいに保っているとごみが少なくなる。案内看板もきれいなものを設置すると変わると思う。きれいな環境を用意することで好循環がうまれると考える。 ○参加者 リサイクルステーションのごみの分別等について、自治会長と一緒に長年取り組んでいる。ある程度継続して成果が出ていると感じている。 ○参加者 以前は、リサイクルステーションやエコクリーン松江の視察に行っていた。見学を再開し、自治会のみなさまに現場を見ていただきたいと考えている。 ○参加者 朝日町から城山に向かってごみ拾いをしていると、町中がきれいになっていて驚いた。非常によい取組である。 ○参加者 緑山公園は名所であるため、木を伐採し、市内が眺められる観光地になると、古志原が発展すると思う。 ○出席委員 緑山公園はタケノコ掘りに多くの市民が参加している。だんだんよくなっており、明るくなってきている。 ○出席委員 竹の整備は夏は猛暑で作業ができず、冬場しかできない。竹伐採のグループをつくっても、数年で高齢になり、尻すぼみになってしまうという形が多くて、継続が難しいとおっしゃっていた。 ○出席委員 緑山公園は交通量が多い。公園内に車に注意喚起の看板を設置するなど、交通の危険に対する対策も行う必要がある。何か建設環境委員会でできることがあれば取り組みたい。 ○出席委員 公園内の禁煙看板の設置についての提言を今後行う。それに合わせて、木の伐採なども申し入れをしているが、優先順位がある。公園内の竹の繁茂に、公園緑地課も非常に頭を悩ませている状況である。状況に応じて市に依頼し伐採するという繰り返しになる。	

	○参加者 道路と歩道の間の排水溝周りに草が生える。車が通る場所は危険で除草作業できないため、市に除草作業をお願いしたい。 ○参加者 沿岸部は漂着ごみや海水浴の清掃などの課題がある。エコクラブの活動で頻繁に清掃に行った。地域の枠を超えてみんなで協力し、助け合うことが必要。 ○参加者 沿岸部地域のリサイクルステーションでは、釣り人が空き缶を投棄するなどの地域外からのごみの持込みに困っていると聞いた。 ○参加者 防犯カメラを設置するとごみ投棄の抑制になると聞いた。機能していないダミーの防犯カメラでも効果があるとのこと。 ○出席委員 年間10台ぐらい壊れて破棄する防犯カメラがあるということを警察に確認したことがある。目的によっては破棄予定の防犯カメラを活用させていただけるという話はいただいている。リサイクルステーションに抑止力的に防犯カメラを設置できたらと思った。 ○出席委員 生活環境保全推進員の人員体制や報酬については足りているか。 ○参加者 報酬はありがたいが、自主的に活動していることなので、報酬のために活動しているとは思われたくない。人員はエコステーションの管理というところでは足りていると感じている。
--	--

松江市議会議長 様

令和8年6月30日

議会基本条例第7条の規定により議会報告会(意見交換会)を実施しましたので報告します。

令和8年度 議会報告会(意見交換会)

建設環境委員会委員長 森 本 秀 歳